

## 第 2 回モニター会議開催要領（案）

1 開催日程 令和 4 年 1 月 2 7 日（木） 1 8 時 3 0 分～ 2 0 時

2 開催場所 役場 2 階第 7・8 会議室  
（グループワーク：+ 3 階委員会室、説明員室）

### 3 会議手法

- （1）議員は会場参加とする。
- （2）モニターは会場参加とオンラインの選択とする。

### 4 議論テーマ 「議員の定数と報酬のあり方について」

現在の議員定数は平成 2 3 年 5 月に、また、議員報酬は同 2 7 年に改正し、今日に至ります。この改正以降、一定年数を経過したことから、本年 7 月に議会として「定数と報酬のあり方」の検討を始め、統一地方選挙の 1 年前となる令和 4 年 4 月を目標に、一定の結論を出すべく分析・検討を進めているところです。

芽室町議会基本条例では、議員定数と報酬等の改正は、住民の皆さんの意見を広く聴くことを規定していることから、第 2 回モニター会議のテーマに設定し、議員が直接モニターの皆さんと意見交換を図ろうとするものです。

### 5 会議次第及び予定時間

- （1）開会（2 分）／早苗議長
- （2）趣旨説明（2 分）／中村議運委員長
- （3）第 1 回モニター会議総括報告（3 分）／中村委員長
- （4）テーマの目的、現状、基礎情報の説明（1 0 分）／正村副委員長
- （5）グループワーク（6 0 分）
- （6）グループ発表（情報共有）（1 2 分）
- （7）閉会（1 分）／常通副議長

### 6 グループワークの進行手順

- （1）自己紹介（30 秒／1 人）（2 分）
- （2）役割分担（進行・記録・発表）（1 分）
- （3）グループワーク（4 5 分）

(4) グループワークのまとめ (12分)

## 7 グループ発表(情報共有)の進行手順

(1) 司会進行/正村議運副委員長 (1分)

(2) グループごとの発表 (3分/1グループ)

<別添「グループワーク進行要領」のディスカッション③>

## 8 グループ編成

(1) 1グループの構成は4~9人。リーダーは議運委員(4~6人)。

(2) グループリーダー(議運委員から選考)

# グループワーク進行次第

<テーマ：「議員の定数と報酬のあり方について」>

- 1 自己紹介（30秒／1人）（2分）
- 2 役割分担（進行・記録・発表）（1分）
- 3 グループワーク（テーマ）（45分）
- 4 フリートーク（テーマ以外）及びまとめ（12分）
- 5 グループ発表（情報共有）（3分×4グループ）

# グループワーク進行要領

【テーマ／議員の定数と報酬のあり方について】

## ○ 委員会を構成する人数の議論(「議員定数」関連)

### [ディスカッション①]

- ・ 議会における議論の4つの視点を説明
- ・ 議会における議論の2つの案を説明(①8名 ②7名)
- ・ モニターからの質問→議員の回答→モニターの意見・質問…



## ○ 議員の活動量の議論(「議員報酬」関連)

### [ディスカッション②]

- ・ 130回／年の活動量について議員から資料説明
- ・ 議員の実感、感想、課題の説明
- ・ モニターからの質問→議員の回答→モニターの意見・質問…



## ○ まとめ

### [ディスカッション③]

- ・ 委員会を構成する人数は？(複数の考えでも可)
- ・ 活動量に対する報酬のあり方は？(複数の考えでも可)

# 芽室町議会モニター設置要綱

(平成24年3月30日制定)

(目的)

第1条 この要綱は、芽室町議会モニター（以下「町議会モニター」という。）を設置することにより、町民からの要望、提言、その他の意見を広く聴取し、芽室町議会（以下「町議会」という。）の改革・活性化の推進及び政策提案機能を強化することを目的とする。

(定義)

第2条 この要綱において、次の各号に掲げる用語の定義は、当該各号に定めるところによる。

- (1) 町民 本町の区域内に居住する者をいう。
- (2) 会議 町議会の本会議、常任委員会、特別委員会及び町議会議長（以下「議長」という。）の下に設置する組織等をいう。

(定員)

第3条 町議会モニターの定員は、20人以内とする。ただし、議長が必要と認めたときは増員することができる。

(資格)

第4条 町議会モニターは、次の各号に定める要件を満たす者とする。

- (1) 年齢満18歳以上の町民であり、かつ、芽室町職員、議員又は各種行政委員でないこと。
- (2) 町議会のしくみ及び運営に関心があること。
- (3) 町政及び地域社会の発展に関心があること。

(募集方法)

第5条 町議会モニターは公募とする。ただし、議長は適当と認められた団体等に対し、適任者の推薦を依頼することができる。

(委嘱)

第6条 町議会モニターは、公募者及び推せん者のうちから議長が委嘱する。

2 議長は、前項の規定による町議会モニターの委嘱に当たっては、町議会モニターの年齢・居住地等に著しい偏りが生じないように配慮しなければならない。

(解任)

第7条 町議会モニターが次の各号のいずれかに該当するときは、議長は当該町議会モニターを解任できるものとする。

- (1) 第4条に規定する資格を失ったとき。
- (2) 町議会モニターから辞任の申し出があったとき。
- (3) その他議長が必要と認められたとき。

(任期)

第8条 町議会モニターの任期は1年とし、再任を妨げない。

(謝礼)

第9条 町議会モニターは無償とする。ただし、議長が必要と認めるときは、支給することができる。

(職務)

第10条 町議会モニターは、次の各号に定める職務を行うものとする。

- (1) 会議（非公開で行われるものを除く。）を傍聴し、当該会議の運営に関する意見を文書（電子メールを含む。以下この条において同じ。）により提出すること。
- (2) 「芽室町議会だより」及び「芽室町議会ホームページ」などに関する意見を文書により提出すること。
- (3) 議会の政策提案に関すること。
- (4) 議長が依頼した町議会の運営に関する調査事項に回答すること。
- (5) 町議会議員と1年に2回以上、意見交換を行うこと。
- (6) その他議長が必要と認めたこと。

(提言等の取扱い)

第11条 町議会モニターから提言等が提出されたときは、議長は必要に応じ関係する会議に当該提言等を送付し、当該会議において検討させるものとする。  
2 前項の規定による検討結果は、原則として当該提言等を提出した町議会モニターに通知するとともに、議長が別に定める方法により公表するものとする。

(委任)

第12条 この要綱に定めるもののほか、必要な事項は議長が別に定める。

附 則

- 1 この要綱は、平成24年4月1日から施行する。
- 2 この要綱は、平成24年12月1日から施行する。
- 3 この要綱は、平成27年7月1日から施行する。